

1 音読

年	
くみ	
名前	

○声に出して読んでみましょう。

一寸法師 いっすんぼうし

ゆびに たりない いっすんぼうし
小さい からだに 大きな のぞみ
おわんの ふねに はしの かい
きょうへ はるばる のぼりゆく
きょうは さんじょうの だいじんどのに
かかえられたる いっすんぼうし
ほうし ほうしと おきにいら
ひめの おともで きよみずへ
さても かえりの きよみずぎかに
おにが いっぴき あらわれいでて
くってかかれば その口へ
ほうしたちまち おどりこむ

はりの たちをば さかてに もって
ちくり ちくりと はらじゆう つけば
おには ほうしを はきだして
いっしょうけんめい にげていく

おにが わすれた うちでの こづち
うてば ふしぎや いっすんぼうし
ひとうちごとに せがのびて
いまは りっぱな 大^おおとこ

(巖^い谷^わ)

小^こ波^な)